



糸萱口信号付近から見る八ヶ岳連峰



A



B

鬼石



C

横断注意



鬼石

…渡戸橋を渡って蓼科高原への旧道の途中に、鬼石という地籍がある。この道脇に、むら人が「鬼石」とよんでいる大きな石があって、その上に鬼のものと伝えられる縦五十一糎、横二十九糎位の、右足の跡のような形がついている。

とても、とても、ずっと大昔の話

鬼が、浅間山から立科山頂へーとまたぎ、またこの石までーとまたぎして、次は鬼場まで跨いだ時の足跡だそうだ。立科山へ大きな鬼が出てきたので、神さま方は大騒ぎ。御座石の森へ集まって鬼退治の相談をなされた結果、「それがようござんしょ」と話がまとまって矢矧宮で弓矢を作って待つうち、ぬっと鬼場に現れたので、矢を放つと見事に命中して、その矢の先はやがさきまでとび、血はちのまで流れ、鬼を焼いた灰は、はいばら田の一带をおおったという。昔の人はそれで御座石神社をござんしょの宮と読んでいたなどともいうが、これは奴奈川姫命のご在所の宮からだし、鬼場の地名はお贗場が変わったのだと説く人がある。

鬼は、伝説のデーラン坊(デイルボッチ)のことかと思われるが、大した巨人だったようで、彼の話は諏訪地方にも多くある。

立科山の右肩へ土を盛って、富士山に負けない美しい形を作ろうとデーラン坊は考えて、大泉山と小泉山を棒を通して担いで来たが、棒が折れたので汗を洗いに諏訪湖に入ったが、湖水の深さは彼の膝しかなかった。足を冷やしながら塩尻峠を枕にひと眠りしているうちに、二つの山は根がはえてとれなくなったのだという。

出典：『湯川むら』(茅野市北山湯川区、昭和51年12月20日発行)



金毘羅宮

…芹ヶ沢公園の北の高台には、金毘羅宮が祀られている。金毘羅宮が、どのようないきさつで、いつ祀られたかは不明であるが、鳥居の建立が嘉永五年(一八五二)であり、御神灯は文化六年(一八〇九)と、十三年に建てられているので、江戸時代の中期から後期にかけて創建されたものと思われる。

金毘羅宮には、赤と青の二つの天狗の面が祀られており、昭和三十年代に、いつの間にか盗難にあったが、幸い、群馬県下で発見され、四十一年に警察署より受領して、元の場所に安置して今日に至っている。

出典：『芹ヶ沢誌』(茅野市北山芹ヶ沢区、平成2年11月3日発行)



天狗と河童のコース(4.3Km)

八ヶ岳ビューコース(6.8Km)



※ご注意

- コースは、ウォーキング用に整備されたものではありません。季節や状況により、歩きにくい場合もありますし、歩道のない場所もありますので、注意して歩いてください。
- 水分補給、体調管理等、ご自身の体力に合わせて、安全に行ってください。
- トイレ、駐車場等、地図を参考にしてください。
- 北山地区コミュニティセンター 開館日 月曜日～土曜日(ただし、月曜日が祝日になる三連休の場合、土曜日は閉館。)
からだ・こころすこやかプラン推進委員会 北山地区コミュニティ運営協議会 健康部会
問い合わせ 保健課健康推進係 電話 82-0105



L



K



J



I



H

八ヶ岳連峰

